

教育研究業績概要

氏名 田中和奈 ()		
研究分野	所属学会等の名称	
老年看護学	日本看護科学学会, 日本看護福祉学会, 日本老年看護学会, 日本国際保健医療学会, 日本老年医学会, 日本看護研究学会	
担当授業科目名 「老年看護学概論」「老年看護援助論」「老年看護学実習」「国際看護論」「認知症患者と家族の看護」「看護の統合Ⅰ（技術の統合演習）」「看護の統合Ⅱ（知識の統合）」「看護の統合Ⅲ（医療倫理の諸問題）」「看護専門ゼミナールⅠ 文献検索とクリティーク」「生涯発達論」「卒業課題」「統合実習」「看護学」「看護学概論」「チーム医療Ⅲ」「看護専門ゼミナールⅡ 課題研究」		
教育上の能力に関する事項		
事 項	年	概 要
1 教育の実践例、教育に関する評価等	2010年～	老年看護学援助論の食演習では、食形態および体位による嚥下状態の変化について学生に実際の体験を通して嚥下状態に影響を与える因子の理解をしてもらう内容にしたところ、学生アンケートの結果も学生の満足度が高かった。また、移動援助技術の演習の授業では、学生に看護師役と患者役のロールプレイをしてもらい、麻痺患者の歩行介助および車いす移送の体験をする授業を行った。その結果、具体的に体験することで患者の恐怖感や不安感を体験することができたというフィードバックが演習後の学生のレポートに書かれていた
2 作成した教科書、教材、指導書等 ・これからの国際看護学-国境を越えた看護実践のために- ・2018年要点がわかる出題傾向がみえる老年看護学（看護師国家試験対策） ・老年看護学 概論と看護の実践 第6版	2014年 2017年 2018年	守本とも子, 田中和奈他6名. pp. pp.10-21.116-122. pp.130-133. 株式会社ピラールプレス 守本とも子, 吉村雅世, 田中和奈, 高橋寿奈. 株式会社ピラールプレス. B5判 全109頁 奥野茂代, 大西和子, 百瀬由美子, 田中和奈他. pp.275-284. ヌーヴェルヒロカワ
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項		
事 項	年	概 要
1 資格、免許、特許、受賞等	1994年 2006年	看護師免許 英国看護師免許 (Registered Nurse)
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等	2012年 2008年 2008年 2013年 2013～2016年 2013～2015年 2014年 2014年 2014年 2014年 2016～2018年 2013年～現在 2019年	平成14年度三重県いなべ市いなべ町介護保険策定委員会委員 平成20年度神奈川県大井松田町地域福祉計画・松田町社協活動計画策定部会策定部員 第11回日本地域看護学会学術集会 実行委員 平成25年度岐阜社会保険病院内看護研究外部講師 平成25年度・26年度・平成27年度東海記念病院内看護研究外部講師 平成25年度・26年度三重県国際交流財団海外私費留学生奨学金選考委員 平成26年度介護老人保健施設退所者の在宅療養支援に関する調査研究事業 研究班班員 日本看護研究学会東海地方会企画委員 第19回日本老年看護学会学術集会実行委員 第33回日本看護科学学会学術集会実行委員 高の原中央病院内看護研究外部講師 三重県健康福祉部医療対策局 看護分野における国際連携推進ワーキンググループ委員 平成31年度三重県国際交流財団海外私費留学生奨学金選考委員 他19件

研究業績等に関する事項

著書名, 報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) ・在宅エンド・オブ・ライフケア (終末期ケア) ・これからの国際看護学-国境を越えた看護実践のために- ・老年看護学 他 3 編	共著 共著 共著	2008 年 2014 年 2018 年	株式会社イニシア 株式会社ビラールプレス スーヴェルヒロカワ	島内節, 葉袋淳子, 野村美香, 中谷久美, 中和奈他 6 名 pp. 129-136 守本とも子, 田中和奈他 6 名 pp. pp. 10-21. 116-122. pp. 130-133 百瀬由美子, 田中和奈他 pp. 275-284.
(報告書等) ・認知症高齢者グループホームにおける看護師による終末期ケアの課題と改善方法の検討 ・軽度認知症高齢者のための疼痛評価ツールの海外における汎用性の検討 ・介護老人保健施設退所者の在宅療養支援に関する調査研究事業報告書 ・高齢者入居施設における疼痛管理教育プログラムの開発	単著 共著 共著	2010 年 2014 年 2015 年 2018 年	平成 20 年度～平成 21 年度科学研究費補助金 (若手スタートアップ) 研究成果報告書 平成 23 年度～平成 25 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 公益社団法人全国老人保健施設協会 調査研究事業報告書. (A4 判全 63 頁) 平成 26 年～平成 29 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書	研究代表者: 田中和奈 本人担当部分: 研究代表者として調査結果のまとめ, 報告書の記載を行った. 共同研究者: 田中和奈, 百瀬由美子, 研究協力者 溝尾朗 本人担当部分: 疼痛に関する質問項目および調査用紙の作成, 調査結果のまとめに関する助言を行った. 共著者: 東憲太郎, 大河内二郎, 安藤繁, 小川勝, 折茂賢一郎, 助川未枝保, 鷺見よしみ, 高椋清, 田中和奈, 他 9 名. 本人担当部分: 研究代表者として調査結果のまとめ, 報告書の記載を行った. 共同研究者: 田中和奈, 百瀬由美子, 高橋晶, 研究協力者: 溝尾朗, 前田吉樹, 高橋寿奈
学術論文 学会発表等の題名		発表者名	発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等	
(学術論文) ・高齢者入居施設における高齢者の疼痛評価ツール - 文献レビューから考える高齢者の疼痛評価 - ・介護老人保健施設入所者の疼痛に対する看護職の評価法の実態調査 ・介護老人保健施設入所者に対する看護職による非薬物的疼痛ケア ・高齢者疼痛評価チェックリスト (Pain Checklist for Older People: P-COP) 項目の妥当性検討 他 10 編		田中和奈, 百瀬由美子 田中和奈, 百瀬由美子 田中和奈, 百瀬由美子 田中和奈, 百瀬由美子	日本看護福祉学会誌 15 (2) , 2010. pp. 137-147. 日本老年医学会雑誌, 49(1), 2012. pp. 99-106. 日本看護福祉学会誌, 20(2) . 2015. pp. 59-69. 日本看護福祉学会誌. 24 (2) . 2019.	

<p>(学会発表等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人保健施設における非薬学的疼痛ケア ・ Validity of the Pain Assessment Tool, Based on Pain Symptom Changes, Pre- and Post-Pain Medication, in a Malaysian Nursing Home ・マレーシアおよび英国における高齢者疼痛評価ツールの汎用性検討 ・ Pain Assessment Tool Validation, Based on Pain Symptom Changes (Pre- and Post-Pain Medication) in Japanese Nursing Homes. ・地域在住高齢者を対象とした遠隔フィットネスシステムを使用した運動教室の効果検証 <p>他 21 編</p>	<p><u>田中和奈</u>, 百瀬由美子</p> <p><u>Haruna Tanaka</u>, Yumiko Momose</p> <p><u>田中和奈</u>, 百瀬由美子</p> <p><u>Haruna Tanaka</u></p> <p><u>田中和奈</u>, 吉村雅世, 東中須恵子, 守本とも子</p>	<p>第 19 回日本老年看護学会学術集会, 2014. 名古屋</p> <p>The 34th Academic Conference of Japan Academy of Nursing Science, 2014. Nagoya</p> <p>第 29 回日本国際保健医療学会学術集会, 2014. 東京</p> <p>30th International Conference of Alzheimer' s Disease International, Perth Convention Centre, 2015. Perth, Australia.</p> <p>第 37 回日本看護科学学会学術集会, 2017. 仙台</p>
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床老年看護 スペシャルレポート イギリスにおける高齢者緩和ケア ・高齢者入居施設における終末期の疼痛管理 <p>他 4 編</p>	<p><u>田中和奈</u></p> <p><u>田中和奈</u></p>	<p>臨床老年看護, Vol. 14, No. 2, 2002. pp. 61-63, 日総研</p> <p>臨床老年看護, 2017 年 3・4 月号, pp. 50-56, 2017. 日総研.</p>